

常任委員会

こんなことを聞きました

経済建設委員会

一般会計補正予算

Q 移住支援事業補助金100万円の補助内容は。

A 100万円は2人以上世帯の1件分。単身者の場合は、1件60万円。

Q 申し込み多数の場合、申請は打ち切るのか。

A 補正予算により、増額を検討する。

Q 県の移住支援金対象企業マッチングサイトに掲載するための審査は。

A 企業がマッチング

サイトへ登録申請し、要件を満たせば移住支援金対象法人として掲載される。

Q 道路新設改良費の特定財源の国県支出金の内容は。

A 地方創生推進交付金が採択され、都市計画道路路養父森岡線調査予備設計業務に充当する。

Q 住宅・建築物安全ストック形成事業費補助金の内容は。

A 県の補助金交付要綱の改正に伴い、町の補助額の4分の1の額について県から新規に交付されるため、増額する。

平成30年度
水道事業会計未処分
利益剰余金の処分

Q 水道事業における

資金と運用は。

A 運転資金として22億円あり、その一部を運用して営業活動に伴う支払いや水道施設の更新に係る工事費の支払いを行っている。

町道路線の認定

Q 町道認定の基準は。

A 町が事業主体で新設または整備を行う道路や建築基準法第42条第1項第2号による道路等を町道として認定している。

文教厚生委員会

災害弔慰金支給等
に関する条例の
一部改正

Q 災害援護資金の貸付を受ける際の所得制限、貸付の限度額、保証人、償還は。

A 所得制限は世帯員の人数により異なる。5人以上の場合、730万円に1人30万円を加えた額。貸付の限度額は、350万円となる。保証人はなしでもよく、償還しやすくするため、月賦を取り入れた。

一般会計補正予算

Q 児童発達支援施設の無償化に伴うシステム改修とは。

A 児童発達支援事業所、医療型児童発達支援事業所、居宅訪問型児童発達支援事業所、保育所等訪問支援事業所、福祉型障害児入所施設、医療型障害児入所施設の無償化に伴うシステム改修であり、国の補助金により町の

システムを改修するもの。

Q 骨髄移植ドナー支援補助金の内容は。また、ドナー制度の周知方法は。

A 歳出として、当初予算21万円、補正予算21万円で合計42万円。歳入は、県の骨髄提供者助成事業補助金として2分の1の21万円。

個人や事業所に補助をし、町が助成した額に対し、2分の1が県からの補助金として交付される。県の補助対象基準は、ドナーは1人2万円を7日間、事業所は1カ所1万円上限を7日間。

周知方法は、献血会場、広報、町ホームページ、産業まつりでの健康展、マラソン大会等で啓発を実施。今後は、成人式等若者が集まる機会を捉えて周知を図っていく。



学校体育施設の 開放に関する 条例等の一部改正

Q 使用料改定の算定方法および改定に伴う影響額は。

A 現行540円以上の使用料が対象。108分の110を乗じ、10円未満の端数は切り捨てる。影響額は、平成30年度実績で算出すると10月からの半年間で5万4千円となる。

Q 10円未満を端数処理する理由は。

A 一部施設の券売機が対応できないことと、利用者の利便性および

職員の事務効率を考慮したため。

一般会計補正予算

Q がんばる地域応援事業補助金とは。

A (二財)地域活性化センターが市町村または地域団体等が自主的・主体的に実施する地方創生に向けた事業に対し支援を行うもの。

Q 町が補助する目的は。

A まちづくりのノウハウを若者と共有し、地域の潜在的なまちづくり人材を発掘するため。

Q 「空き家を活用したコミュニティスペースを拠点に若者が活躍する地域づくり」とは。

A 補助団体が考えて発案した内容である。

Q がんばる地域応援事業補助金は継続実施するのか。

A 単年度の補助金である。

Q コミュニティ助成事業における各自主催災害からの申請は。

A 各自主防災会から申請は可能で、採択要件は、1団体あたり1件の申請に限り、申請額は30〜200万円という条件。



▶ 若者が活躍する
空き家活用

決まりました! 主な議案

令和元年第2回東浦町議会定例会 議員別審議結果一覧表

令和元年6月26日採決(報告第2号および報告第3号は、令和元年6月6日採決)

議案番号等	会派・議員名 議案名	親和会				清流会				公明党東浦		庶民倶楽部	田崎守人	日暮慶吾がら	無所属	議決結果	
		小松原英治	山下享司	向山恭憲	長屋知里	鏡味昭史	間瀬元明	三浦雄二	前田明弘	水野久子	間瀬宗則	米村佳代子	秋葉富士子	山田眞悟	田崎守人		杉下久仁子
報告2	平成30年度東浦町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について																
報告3	平成30年度東浦町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について																
議案28	東浦町森林環境基金条例の制定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決(賛成多数)
議案29	東浦町学校体育施設の開放に関する条例等の一部改正について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	原案可決(賛成多数)
議案30	東浦町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案31	令和元年度東浦町一般会計補正予算(第2号)	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案32	平成30年度東浦町水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案33	町道路線の認定について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)
議案34	町道路線の廃止について	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決(全員賛成)

【表の凡例】議は議長(採決に加わらない)、○は賛成議員、●は反対議員、一は欠席議員